

田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和2年
(2020年)

11月号

第5回(8月)臨時会 新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算などを可決
第6回(9月)定例会 令和2年度田辺市一般会計補正予算などを可決

優勝 新庄少年野球クラブ



準優勝 龍神少年野球クラブ



目次

- ・ 主な議案の内容について P 2～3
- ・ 意見書について P 3
- ・ 議決結果の一覧等について P 3～4
- ・ 一般質問について P 5～7
- ・ 第7回(12月)定例会予定ほか P 8

第40回田辺市議長旗争奪学童軟式野球大会が開催されました

9月5日(土)・6日(日)、田辺市内の11チームが参加し、第40回田辺市議長旗争奪学童軟式野球大会が神島台運動場で行われました。

決勝戦では、新庄少年野球クラブが2対1で龍神少年野球クラブを破り優勝しました。

主な議案の内容

第5回（8月）臨時会

補正予算

◆議案第1号 一般会計補正予算（第7号）

4億7915万8000円

新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算などの議案を審議するため、8月5日に第5回（8月）臨時会を開催し、市長提出議案3件を全て原案のとおり可決したほか、市長専決処分事項1件の報告を受けました。

また、第6回（9月）定例会は、9月2日から25日までの24日間の会期で開催し、「田辺市森づくり構想策定等委員会条例の制定について」など、市長提出議案23件を全て原案のとおり可決しました（人事案件については、同意）。

このほか、市長専決処分事項など4件の報告を受けたほか、委員会提出議案2件、議員提出議案1件（いずれも意見書）を審議し、そのうち2件を可決しました。

なお、令和元年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算議案等16件は、各常任委員会へ付託し、閉会中の継続審査としました。

本定例会では、9月11日、14日、15日の3日間にわたり、11人の議員が一般質問を行いました。

・新生児特別給付金

4513万円

国の特別定額給付金の対象外となった令和2年4月28日以降に生まれた新生児1人につき10万円を支給

・木材入札システム導入費補助金

420万円

新しい生活様式に対応した販売方法確立と顧客獲得に向けたインターネットによる木材入札システム導入費用への補助

・経済活動促進事業費補助金

3000万円

商工関係団体等が実施する感染防止対策と経済活動を両立する取組への補助

・観光キャンペーン事業

5335万円

市内の宿泊施設を利用した市民を対象に、市内登録店舗で利用できる商品券を配布

・観光協会誘客促進事業費補助金

2500万円

市内の5つの観光協会が実施する誘客促進事業への補助

・団体旅行特別誘致促進事業費補助金

420万円

感染防止対策を行って団体旅行を実施する旅行会社等への補助

・修学旅行感染症対策支援補助金

1830万円

新しい生活様式に対応して実施する小中学校修学旅行への補助

・学校臨時休業に伴う給食食材費の補填

400万円

学校臨時休業中に納入業者が廃棄処分した食材相当分への補填

第6回（9月）定例会

補正予算

◆議案第9号

一般会計補正予算（第10号） 歳入歳出予算の補正

2億8371万7000円

- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う不用額の減額
△7438万6000円
新型コロナウイルス感染症の影響により中止や延期となった各種事業に係る不用額の減額
- ・事前復興計画策定事業
717万1000円
南海トラフ巨大地震による大規模災害発生後のまちづくり迅速に着手できるよう計画の策定に取り組む
- ・新庁舎整備事業
223万3000円
既存商業施設等の解体撤去工事費

主な議案の内容

債務負担行為の補正

99億7355万円

・庁舎建築工事

限度額 90億3790万円
期 間 令和2年度から令和5年度

新庁舎建築工事について、債務負担行為を設定

◆議案第23号

一般会計補正予算（第11号）

6億8483万2000円

・市民生活応援商品券事業

4億1070万円
全市民を対象に市内商店等で利用できる5000円分の商品券を配布

・指定管理者持続化給付金

800万円
国の持続化給付金の非対象団体である「みなし法人」の運営を支援するため給付金を支給

・電子入札システムの導入

837万7000円
入札時における接触機会削減のため電子入札システムを導入

・インフルエンザ予防接種促進事業

1億2305万円
新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行抑制のため、小児や高齢者、妊婦のインフルエンザ予防接種を促進

条例改正

◆議案第1号

田辺市森づくり構想策定等委員会条例の制定について

森づくりを推進していくための指針となる基本構想に關し、市長の諮問する事項を調査審議するとともに、森づくり構想の推進とその施策の展開を図るための委員会を設置

9月定例会可決の意見書

9月定例会では、委員会提出の意見書2件を可決し、市議会の意思として、国会や関係機関に提出しました。

◆新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書

（要旨）

新型コロナウイルス感染症の影響により、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政がこれまでにない厳しい状況に陥ることが予想されることから、地方財源の確保を求めるもの。

◆防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書

（要旨）

「3か年緊急対策」の期間延長を講じ、必要な予算を別枠で確保すること、インフラ施設の老朽化対策について、「事後保全」から「予防保全」への転換の取り組みを求めるもの、公共事業予算の安定的な確保と、本年の新型コロナウイルス禍によって落ち込んだ地域経済需要の下支えのための予算の確保を求めるもの。

議決結果

第5回（8月）臨時会

件 名		議決結果
5臨議案第1号	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第7号）	原案可決 （全会一致）
5臨議案第2号	令和2年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
5臨議案第3号	令和2年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第1号）	

議決結果

第6回（9月）定例会

件 名		議決結果
6定発議第1号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決 (全会一致)
6定発議第2号	防災・減災、国土強靱化対策と地域経済復興に向けた社会資本整備の更なる推進を求める意見書	
6定発議第3号	公立学校教員に1年単位の変形労働時間制を適用しないことを求める意見書	原案否決 (賛成少数)
6定議案第1号	田辺市森づくり構想策定等委員会条例の制定について	原案可決 (全会一致)
6定議案第2号	田辺市公園条例の一部改正について	
6定議案第3号	田辺市立小学校及び中学校条例の一部改正について	
6定議案第4号	業務委託変更契約の締結について（防災行政無線デジタル化整備事業）	
6定議案第5号	工事請負契約の締結について（堂の上線道路改良工事）	
6定議案第6号	工事請負変更契約の締結について（林道小広静川線地すべり災害復旧工事）	
6定議案第7号	物品購入契約の締結について（GIGA スクール構想児童用端末購入契約）	
6定議案第8号	物品購入契約の締結について（GIGA スクール構想生徒用端末購入契約）	
6定議案第9号	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第10号）	原案可決 (賛成多数)
6定議案第10号	令和2年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
6定議案第11号	令和2年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第1号）	
6定議案第12号	令和2年度田辺市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	
6定議案第13号	令和2年度田辺市四村川財産区特別会計補正予算（第1号）	
6定議案第14号	令和2年度田辺市水道事業会計補正予算（第1号）	
6定議案第15号	紀南環境衛生施設事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び組合規約の変更について	
6定議案第16号	四村川財産区管理委員会委員の選任につき同意を求めることについて (辻 本 益 男 氏)	再任
6定議案第17号	// (栗 須 詳 三 氏)	再任
6定議案第18号	// (久田里 敏 行 氏)	再任
6定議案第19号	// (玉 置 陽 亮 氏)	再任
6定議案第20号	// (山 根 修 氏)	再任
6定議案第21号	// (平 宜 史 氏)	新任
6定議案第22号	// (松 葉 幸 保 氏)	新任
6定議案第23号	令和2年度田辺市一般会計補正予算（第11号）	原案可決 (全会一致)

※議案第〇号となっているものは市長提出議案、発議第〇号となっているものは議員・委員会提出議案です。

賛否が分かれた 議案	議案の可否	紀新会					篤志会				清新会		公明党			日本共産党			くまのクラブ		誠和会	
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	川崎五一	久保浩二	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治
公立学校教員に1年単位の変形労働時間制を適用しないことを求める意見書	否決	×	×	×	/	×	欠席	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×
令和2年度田辺市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	○	/	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（安達克典）は議決に加わらないため斜線としています。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

学校教育における交通安全指導について 安達幸治議員

議 子供たちの自転車マナーを向上させるためにも、もっと踏み込んで道路交通法について啓発する必要があると考えるがどうか。

市 これまでも、市内の小中学校において、交通安全教室を実施してきているが、毎年、児童生徒の交通事故が発生している。子供の頃から年齢と発達段階に応じた道路交通法を徹底指導することで、自分の命を守り、周囲の安全を守ることにもつながる。今後も学校教育において、さらに質の高い交通安全指導の充実を図っていききたい。

農業分野における外国人労働者について 市橋宗行議員

議 2019年の改正入管法施行により、新たな在留資格が創設され、農業分野でも労働力確保に向けて国は動き出した。市としてどのように把握しているか。

市 外国人労働者の受入れは新型コロナウイルス感染症の影響により足止め状態にあるが、労働力不足の課題解決につながる有効手段の一つである。今後、状況を見極めながらJA等関係機関とともに適切な対応策を考えたい。

議 営農に伴う獣害駆除への労力も惜しまれる中、安定的な労働力の確保は農業経営の課題であり、行政も必要に応じてフォローアップに努めてもらいたい。

小・中学校の特別教室及び体育館へのエアコン設置について 浅山誠一議員

議 昨年9月時点で特別教室へのエアコン設置率は全国50%、県55%に対して市は31%と遅れている。早期に整備すべきと考えるが今後の方針は。

市 将来的には設置することを前提にしているが、現時点で具体的な計画を立てるまでには至っていない。関係部局とも協議し、計画の検討を進めたい。

議 全国的に災害時の利用も想定し、体育館へのエアコンの導入を進めている自治体が増えているが、市の状況は。

市 現時点で体育館へのエアコン導入の検討や計画はしていないが、今後様々な観点から調査研究を進めたい。

データにあらわれた市民の暮らしの分析と移動手段の確保について 川崎五一議員

議 龍神地域と中辺路地域において、本市の平均より介護度が高いというデータがあるが、これをどう分析するか。

市 行政局管内では高齢化率が高い上に65歳以上の方のうち、**85歳以上の方の割合が田辺地域18.5%に対し、龍神地域30.3%、中辺路地域24.9%、大塔地域25.2%、本宮地域28.8%**で、高齢者の中でも高齢化が進んでいるものと認識している。

議 移動手段がなく、自宅に引きこもることが介護度の重症化の要因。自由にお出かけできる移動手段の早期整備を。

市 持続可能な地域公共交通づくりに向けた事業の見直しについて、研究・検討していきたい。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

天神崎の自然保護と今後の取組について 高田盛行議員

【議】天神崎は、「和歌山のウユニ塩湖」と称され、にわかに脚光を浴びてはいるが、昭和49年に始まった「保全運動」は今年で46年目を迎え、今なお道半ばである。全国に誇れる「ナショナルトラスト運動先駆けの地 天神崎」の「保全」に対する市の認識を伺いたい。

【市】昭和49年からの運動については認識している。また、平成27年度に吉野熊野国立公園に指定され、天神崎を含め公園区域は本市の大きな財産の一つである。今後は、環境省、県等関係団体と連携を図り、保全と適正な活用をしていきたい。

新型コロナウイルス感染防止対策について 久保浩二議員

【議】医療機関、介護施設、福祉施設、保育所・幼稚園、学校など全体を対象に定期的に検査を実施し、施設での集団感染の防止を徹底するため、定期的なPCR等の検査が必要。田辺にPCR検査センターを設置するべきではないか。

【市】県は、新型コロナウイルスだけではなく、インフルエンザなど複数のウイルスを同時に検出可能な検査機器を設置するとともに、簡易的な抗原検査ができる診療所も増やしていくとしており、検査体制充実の方針である。

【議】当地域の医療機関での検査拡充が進めば、地域にとっては喜ばしいことである。

学童保育所の3密対策と定員見直し、拡充について 前田佳世議員

【議】新型コロナウイルス感染症に関して、対策マニュアルを作成するべきではないか。

【市】これまで配付した資料を随時更新し状況に即した対応を図りたい。

【議】保育部屋は、子どもたちが実際に使えるスペースが非常に狭く、15施設中半数以上の施設が児童1人当たりの面積基準値以下である。定員を見直し、超過する場合は分割してはどうか。

【市】学校敷地外での教室確保、指導員の増員が必要になり、市全体の施策の中で総合的に検討する必要がある。

【議】保育環境として適切であるか。

【市】最良ではないと考えている。

梅の生産量維持に対する考え方と園地整備の推進について 柳瀬理孝議員

【議】本年の凶作ともいえる梅の生産量を受けて、市として梅の生産量の変化についてどのように考えているのか。

また、改植時期に当たる畑も増えてきているが、この機会に農地の集積や園地の整備を促進することで、将来的な生産量維持につながると考えるが、市の見解はどうか。

【市】梅産業は本市にとって裾野の広い基幹産業であり、生産量の維持は本市にとっても非常に重要と考える。優良農地の確保は生産量維持や効率化の観点からも大変重要であり、農地の基盤整備を推進していきたい。

※編集の方針上、「うだ」「うである」といった文体に統一しています。

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

コロナ禍と心身の健康について 佐井昭子議員

議 心のバランスを崩してしまう方々を、専門家ではない身近な人が支援できるプログラム「メンタルヘルス・ファーストエイド」を実施してはどうか。

市 このプログラムの市民への普及に関しては、中心的な役割を担う人材となる保健師、精神保健福祉士などの専門職が、プログラムを受講し、メンタルヘルスの対応方法などを身につけた上で、市民への啓発ができると言われている。このプログラムについては、今後、情報収集し、研究・検討していきたい。

地震津波対策について 中本賢治議員

議 市の地震・津波対策の現状は。

市 2016年策定の「津波避難困難地域解消計画」に基づき、4か年計画で68町内会を対象に住民参加型ワークショップを重ねつつ、津波避難タワーや津波避難路を整備している。津波避難ビルは、現時点で18施設を指定しており、新武道館が完成次第これに加える予定で、より多くの避難場所が確保できるよう津波避難ビルの指定を進めていきたい。今後においても、津波による人的被害ゼロを目指し、地域の方々と協力し引き続き取り組んでいきたい。

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます

田辺市ホームページを検索

田辺市議会をクリック

次のご覧になりたい項目をクリック

会議録検索

議会録画配信

閲覧・検索

録画映像

ご覧になりたい本会議開催日等を選択

※ QRコードからもアクセスできます。



難聴者向け対話支援スピーカーについて 松上京子議員

議 認知症検査や介護支援相談の聞き取り時、また市役所窓口などで、**難聴者向け対話支援スピーカー**を活用してはどうか。

市 「聴こえ」に配慮することは、認知症支援の正確な調査や意思決定の場で大切なことである。また現在、市役所窓口では、新型コロナウイルス感染症対策としてマスクの着用や飛沫防止用のつい立ての設置などが行われ、平常時よりも声が聞こえにくい状況がある。対話支援スピーカーの活用は、その有効な方法の一つと考えられるので、研究、検討したい。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

議 会 活 動 日 誌

8月

【5日】本会議（8月臨時会）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会
【11日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
【20日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
【27日】議会運営委員会

9月

【2日】本会議（1日目）、議会運営委員会、総務企画委員会
【11日】本会議（2日目）、議会運営委員会、産業建設委員会
【14日】本会議（3日目）、議会運営委員会
【15日】本会議（4日目）、産業建設委員会、文教厚生委員会
【16日】総務企画委員会
【17日】本会議（5日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会
【25日】本会議（6日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

10月

【8日】文教厚生委員会
【9日】文教厚生委員会
【12日】産業建設委員会
【13日】産業建設委員会
【14日】総務企画委員会
【15日】総務企画委員会
【19日】広報委員会



新田辺市立武道館を見学

10月24日（土）の竣工式に先立ち、9月17日（金）、新田辺市立武道館の内覧会があり議員全員が参加しました。
担当課のスポーツ振興課から施設の概要説明を受けた後、メインアリーナや植芝盛平記念館等、施設全体を見学しました。

令和2年第7回（12月）定例会の会期日程（予定）

第7回（12月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。
なお、日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
11	27	本会議 1 日目（決算審査委員長報告、議案審議、関係議案の提案説明）
	30	本会議 2 日目（議案審議、関係議案に係る委員長報告）
12	8	本会議 3 日目（一般質問）
	9	本会議 4 日目（一般質問）
	10	本会議 5 日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	11	常任委員会（関係議案審査）
	14	常任委員会（関係議案審査）
	21	本会議 6 日目（関係議案に係る委員長報告、議案審議）

※本会議の開会予定時刻は、11月27日、30日及び12月21日が午後1時、それ以外は午前10時です。

ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

【連絡先】

田辺市議会事務局
〒646-8545 田辺市新屋敷町1番地
TEL 0739-26-9940（直通）
FAX 0739-25-5579
E-mail:gikai@city.tanabe.lg.jp

次回の「市議会だより」

2月号

（第7回（12月）定例会の報告）

広報委員会
委員長 安達 幸治
副委員長 柳瀬 京子
委員 前田 理孝
宮井 佳世
中本 賢章
出水 豊数

（中本）
いいです。彼岸も過ぎ、めっきり秋めいてまいりました。
会津川の堤防を歩いていま
すと、春先からの蛙の泣き声
は鳴りを潜め、今は虫の声の
大合唱。季節の移り変わりを
感じる今日この頃であります。
今年に入ってから、新型コ
ロナウイルスの発生で世界中
がパニック状態になっている
中、国内では7年8か月もの
長きに渡り政権を担っていた
安倍政権から菅政権に移り、
どんな舵取りをするのか、
菅政権に新型コロナウイルス
の収束と経済再生に期待した
ものです。
市政では9月議会に上程さ
れた、南海トラフ巨大地震に
備えて被災後の復興をいち早
く進めるための、事前復興計
画の策定がスタートしました。
東日本大震災からの復興は、
9年以上経過した今も道半ば
であることから、田辺市では
地震・津波災害対策と同時に
地震・津波復興計画を進める
ことになりました。
復興は市民の皆さんの御理
解と御協力がなければなし得
ません。どうぞよろしく願
います。

編集後記